



大正初期の旧奈良県庁舎 大和名勝写真帖より



昭和 40 年 3 月移築直前の旧奈良県庁舎 写真撮影：吉田守氏



平成 28 年 現在の奈良県庁舎 (昭和 40 年築)

## 【2】奈良県庁舎

明治 20 年奈良県再設置。 奈良県庁舎として、興福寺食堂跡に建てられた奈良書院を転用。(奈良市登大路町)

○大正初期の旧奈良県庁舎 大和名勝写真帖より

明治 28 年に奈良県庁舎落成。設計は長野宇平治。正面入母屋屋根に鴟尾を上げた和風アメリカ式木骨構造。

○昭和 40 年 3 月移築直前の旧奈良県庁舎

昭和 40 年 2 月新奈良県庁舎が旧庁舎の東側に建てられた。  
(旧庁舎はこの年天理へ移築された。)

○現在の奈良県庁舎

現庁舎の設計は片山光生氏。東京オリンピックの国立競技場(2016 年壊され話題になった)の設計者